

2020年11月5日
トピー工業株式会社

トピー工業グループ 明海リサイクルセンターが金属高度選別設備を新設 ～リサイクル事業を強化～

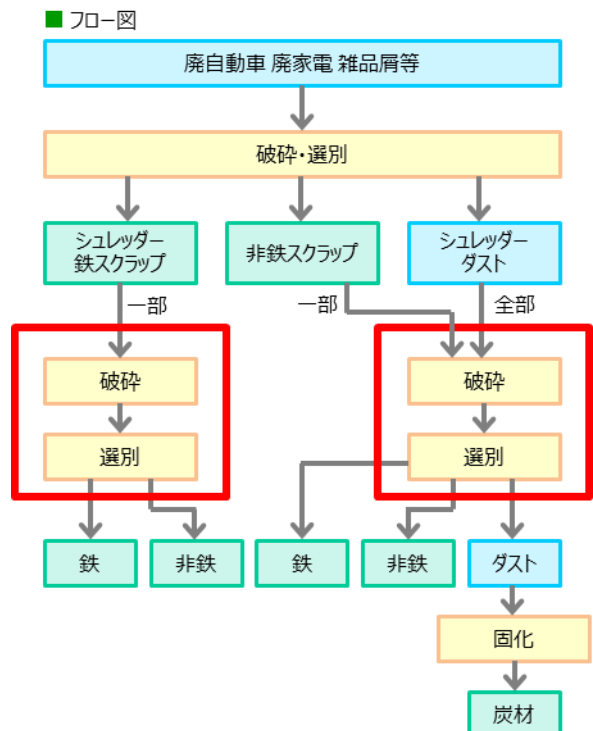
トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：高松信彦）の連結子会社である明海リサイクルセンター株式会社（本社：愛知県豊橋市、社長：橋本諭幸、以下「ARC」）は、リサイクル事業の強化を目的として、金属高度選別設備を導入することを決定し、このたび、着工いたしました。新設備の稼働開始は、2021年10月を予定しています。

当社グループは、廃自動車や雑品屑等をARCのシュレッダープラントで破碎し、シュレッダー鉄スクラップと非鉄スクラップに再生するとともに、プラスチックやゴム等からなるシュレッダーダストを炭材の代替品として当社の電気炉で活用する、廃棄物の発生を極限まで抑制したリサイクルシステムを構築しています。しかしながら、炭材代替品の原料であるシュレッダーダストに含有される非鉄金属が鋼の特性に影響を与えるため、電気炉での使用が限られ、ARCのシュレッダーの生産量も制約されています。今回導入する設備により、非鉄金属を徹底的に選別・回収することで、電気炉での炭材代替品の使用量とARCのシュレッダーの生産量の拡大が可能となります。加えて、非鉄金属の選別・回収量の増加により収益の拡大が期待できます。

当社グループは、貴重な国内資源である廃自動車や雑品屑等のリサイクルの高度化を進め、循環型社会の実現に貢献するとともに、経済的価値を創出することで、持続可能な経営基盤を強化してまいります。

【設備投資の概要】

- 1) 設置場所
豊橋市明海町1番地
明海リサイクルセンター株式会社
(トピー工業株式会社 豊橋製造所内)
- 2) 投資額
約10億円
- 3) 新規設備
スクラップ破碎選別設備、
ダスト破碎選別設備、
建屋、電源設備等



【お問い合わせ先】総務部 広報・IR室 TEL 03-3493-0777